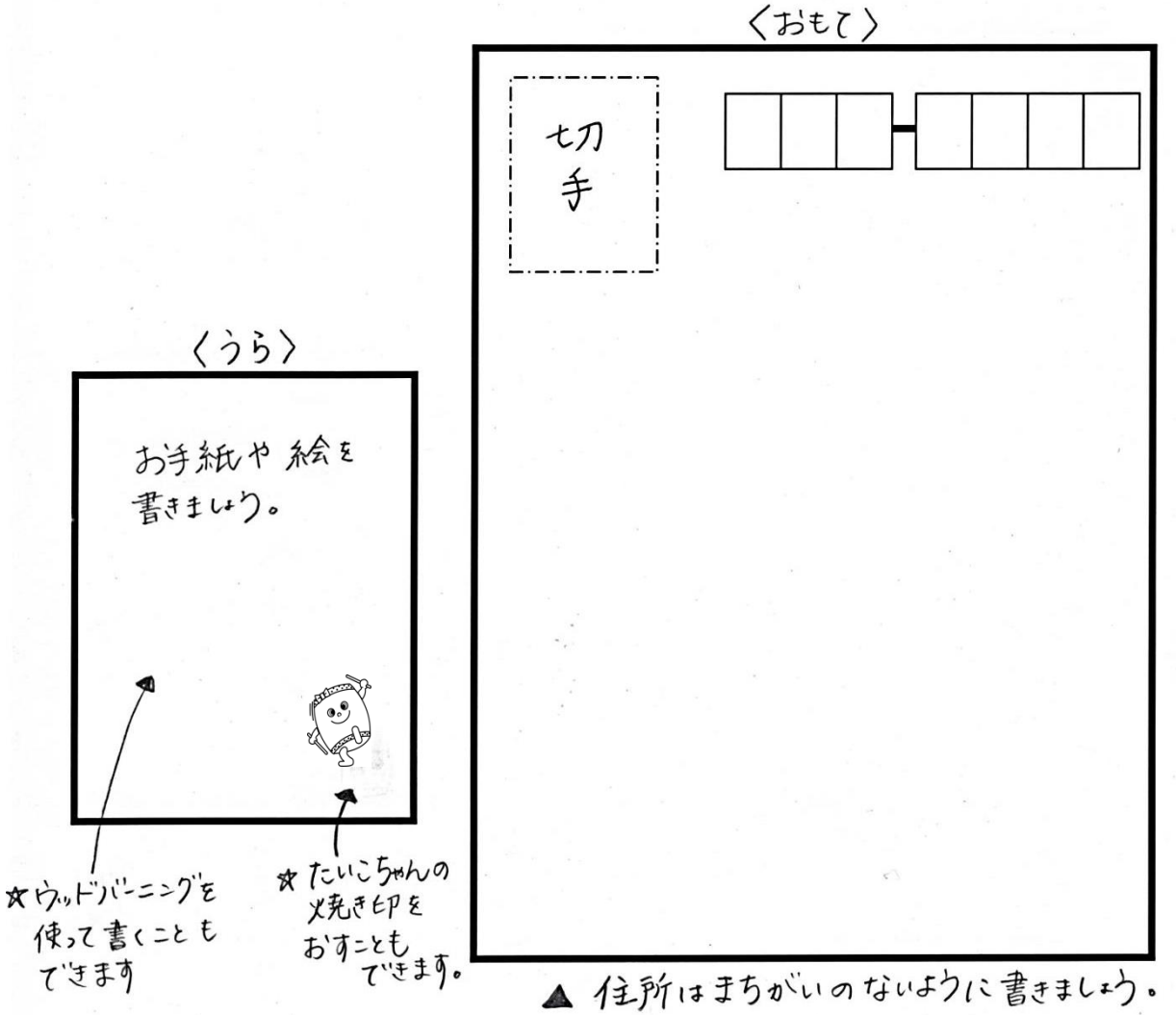
木のはがき

活動場所	プレイルーム、ホール	自然の家にあるもの	木のはがき、カラーテックス（以上、有料）「たいこちゃん」の焼印、カセットコンロ
所要時間	１時間程度		
人　　数	制限無し	利用者で用意するもの	切手（１１０円）、ポスターカラーまたはサインペン、送付先の住所

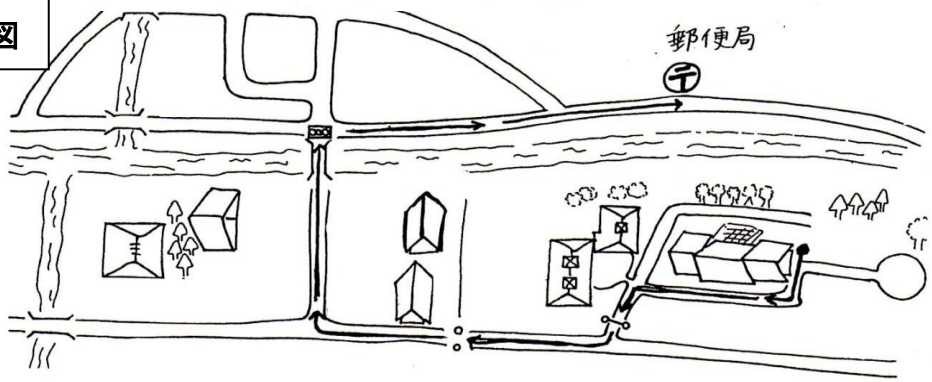
杉の間伐材で作られた木のはがきは､天候や季節を問わず作製でき、作る側も送られた側も良い記念品になるでしょう。木のはがきには自然の家のマスコットである「たいこちゃん」を焼印として入れることもできます。また、カラーテックスやポスターカラーなどを使って絵を書いたり、葉を貼り付けたりすると、オリジナルのはがきができあがります。

生徒用ページ

木のはがき



郵便局（ゆうびんきょく）までの地図



とくに大切なこと

①書けたらかならずもう一度住所の確認をしましょう。
②自分たちで郵便局に持っていくときは、車に気をつけて歩きましょう。

１.学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・文章の敬体と常体との違いについて注意しながら書くことができる。	国語	４年「願いやお礼の手紙を書こう」
・地図記号の書かれた地図をもとに郵便局の場所を割り出し､実際に歩いて郵便局まで行くことができる。	社会	３年「わたしたちのまち みんなのまち」
・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた方々へ感謝の気持ちを持つ。	道徳	「感謝」

２.ポイント

ア）活動前

・木のはがきを送るのに切手（１１０円）が必要。
・子ども達に事前に住所を調べさせ、しおり等に書かせておくと書き間違いが少なくなる。
・たいこちゃんの焼印は指導者の方で押すこと。また焼印は温まるまでに少し時間がかかるので、使用する際は活動を始める前に申し出る。

イ）活動中

・住所の書き間違いがないよう指導する。
・焼印を押す場合は、子どもが焼印やガスコンロを触らないよう注意する。

ウ）活動後

・活動した日のうちに住所が番地等でしっかり書かれているか等必ず確認する。書き間違いがある場合は訂正させる。
・切手が破れていたり、はがれていたりするものは送ることができない。住所等と合わせて確認する。
・所員で郵便局に持っていくことできるが、学習を兼ねて子どもたちが郵便局まで持っていくことも可能。その場合、郵便局に行くための安全対策を必ず団体で相談して対応する。
・はがきはポストには入れず、郵便局の中の窓口に渡す。
・所員が郵便局まで持っていく場合は、次の日の朝までに所員に渡す。

３.安全対策について